

生産動態調査

織維部門

(昭和31年10月度分)

(調査企画課商工調査係)

概況

織物

綿織物は前月度に引続き生産の好調で約3%の増加。絹織物は冬物の生産も一応終り春物の生産にまだ間があるので本月度はやや低調であった。

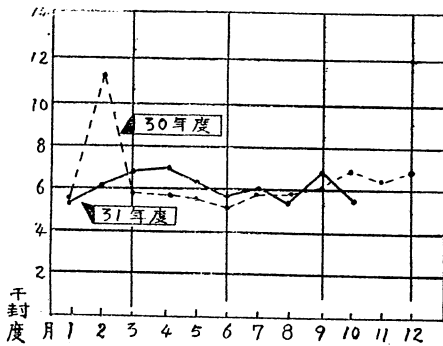
メリヤス製品

メリヤス製品は総体的には前月度と同様の生産高を示しているが、手袋、靴下はやや増加している。

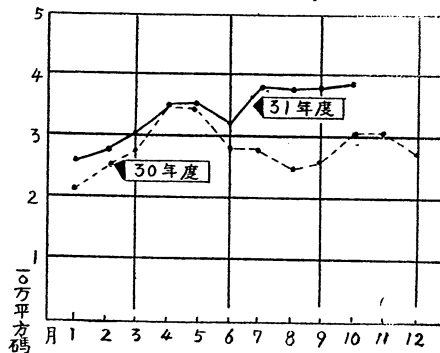
縫製品

作業服、既成服、子供服が生産増加を見せ、引渡高は全般的に増加している。

特紡和紡糸生産推移



織物生産推移



(1) 対象工場数

業種	特紡和紡糸	綿織物	絹織物	メリヤス製品	雑織維製品	縫製品	製綿
対象	7	17	315	10	3	18	9
操業	7	17	314	10	3	13	9
休止	—	—	1	—	—	5	—

(2) 生産および出荷状況

部門別	品目別	単位	生産高		引渡高		月度末在庫高	
			当月度	前月100対比	当月度	前月100対比	当月度	前月100対比
紡	計	封度	57,416	84	57,987	87	4,346	88
	落綿糸	〃	10,900	96	11,000	96	200	66
	特紡糸	〃	39,000	83	39,000	86	1,725	100
	和紡糸	〃	7,516	77	7,987	84	2,421	84
績	織物計	平方碼	383,406	103	352,889	86	167,188	123
	綿織物	〃	181,618	106	158,516	89	101,019	131
	絹織物	〃	54,108	92	59,926	62	21,604	79
織	絹紡織物	〃	4,901	117	5,275	120	4,268	92
	和紡織物	〃	106,802	101	104,899	102	25,074	108
	特紡織物	〃	—	—	—	—	—	—
	スフ織物	〃	—	—	—	—	—	—
	人絹織物	〃	—	—	—	—	—	—
	合成繊維織物	〃	35,977	114	24,273	82	15,223	432
	メリヤス生地	度封	7,392	92	7,324	—	4,718	101
メリヤス製品	製品計	打	10,632	107	15,209	68	5,662	90
	肌着	〃	2,800	93	2,738	74	705	129
	外衣	〃	141	82	141	82	—	—
	手袋	〃	6,042	117	10,964	67	2,164	69
	靴下	〃	1,649	103	1,366	67	2,793	111
雑繊維製品	計	封度	2,289	107	3,029	93	2,483	94
	漁網	〃	509	86	890	88	1,071	96
	漁具糸	〃	1,780	114	2,139	96	1,412	91
	学校服	着	3,044	88	3,435	103	983	72
	作業服	〃	2,816	616	2,773	660	244	121
	制服	〃	340	34	340	34	—	—
	乳児および子供服	〃	637	136	484	136	787	136
縫製品	既成服	〃	5,239	270	6,017	724	1,037	57
	中衣・肌衣	点	25,329	76	20,513	57	31,754	118
	綿綿	封度	323,889	89	339,291	105	158,966	91

★本表は、生産動態統計調査規則に定められている繊維工場を調査対象としたものであるが、特紡糸、和紡糸以外の紡績工場および抽出調査工場は含まれていない。

機 械 部 門

(昭和31年10月度分)

概 況

銑鉄鑄物の総合生産は前月に比べ105%、出荷は99%、在庫109%と相変わらず強調を持続している。

生産を品目別に見ると、産業機械器具は101%で保合、電気機械器具は121%と増加し、日用品も104%とわずかに増加している。しかしながら鉄道車輛は52%と大巾に減少した。

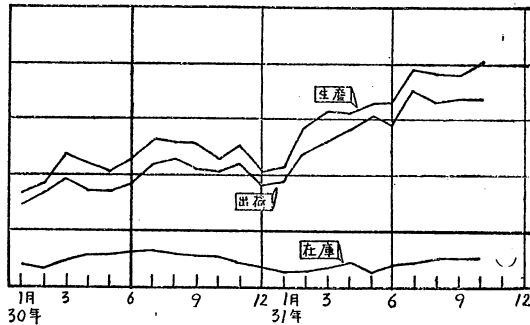
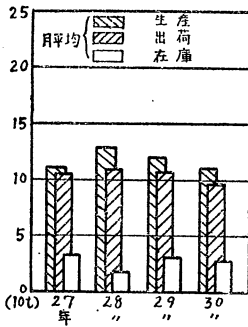
鋼合金鑄物の生産は総合で92%とやや減少を示している。

品目別には産業機械器具用は110%と増加しているが、電気機械器具は95%、軸受メタルは70%、バルブコックは89%と減少している。

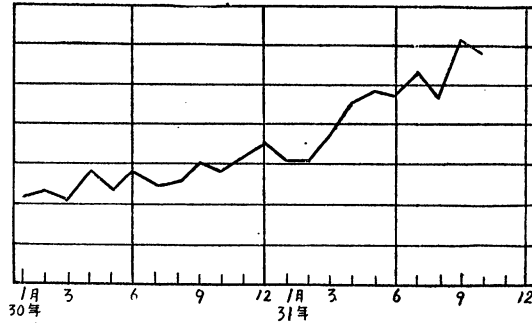
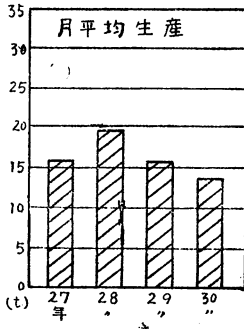
銑 鉄 鑄 物

区分 用途別	生 産		出 荷		自己消費	月末在庫	対象工場数 12
	重量 kg	金 額 千円	重量 kg	金 額 千円	重量 kg	重量 kg	
総 数	203,325	14,996	169,126	12,705	31,673	25,843	生産前月対比
産業機械器具用	114,071	8,573	104,720	7,927	10,170	10,968	105
雑機械器具用	—	—	—	—	—	—	出荷前月対比
鉄道および車輛用	11,154	900	11,154	900	—	—	99
電気および通信機 器用	34,400	2,573	34,400	2,573	—	—	在庫前月対比
農 水 産 機 器 用	—	—	—	—	—	—	—
港湾および船舶機 器用	—	—	—	—	—	—	—
雑 機 械 器 具 用	16,126	1,291	7,934	605	8,192	—	109
日 用 品	11,161	929	4,305	313	3,511	14,875	—
鑄型および鑄型定 盤	9,800	343	—	—	9,800	—	—
ロ ー ル	—	—	—	—	—	—	—
そ の 他	6,613	387	6,613	387	—	—	—

銑 鉄 鑄 物 の 推 移



銅合金鑄物の推移



銅合金鑄物

用途別	区分 生産	
	重量 kg	金額 千円
総数	28,301	15,010
産業機械器具用	2,215	1,205
電気および通信機器用	9,509	5,258
鉄道および車輛用	661	380
港湾および船舶機器用	654	434
軸受メタル	2,436	1,414
管継手	—	—
バルブコック	12,022	5,866
建築用	73	60
日用品	—	—
その他	731	393
対象工場数	7	生産前月対比 92

銅合金鑄物

用途別	区分 生産	
	重量 kg	金額 千円
総数	4,328	1,958
産業機械器具用	245	116
繊維機械器具用	—	—
鉄道および車輛用	119	74
電気および通信機器用	3,553	1,623
精密機器用	—	—
農水産機器用	—	—
日用品	—	—
その他	411	145
対象工場数	5	生産前月対比 68

※本表の工場は下記の定義にもとずいたものである。

鉄鋳物については従業員10名以上、銅合金鑄物および軽合金鑄物については従業員5名以上の工場が調査の対象である。

雑貨部門

(昭和31年10月度分)

概況

金属製がん具

今月の生産は前月を51%上回り、輸出出荷数量においては実に527%と驚異的に増加した。今後はグラフに示されたように、春と秋に見られた需用の減少は前月を峠として生産、出荷ともに増加するものと思われる。

革靴

今月は前月より生産6%、出荷16%とそれぞれ増加した。これを前年同月に比較すれば99%で、今年も昨年同様冬期に向かい生産及び出荷ともに増加すると思われる。

漆器

今月は生産、出荷ともにほぼ前月と同様で冬期に向い今後も順調に伸びるものと思われる。

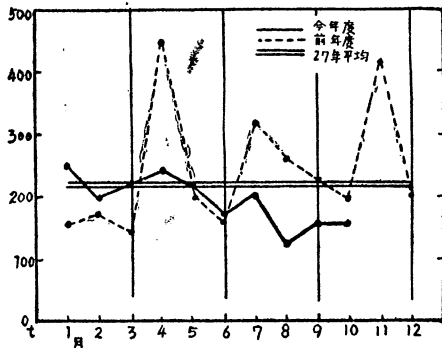
建築用コンクリートブロック

今月は前月より生産18%、出荷38%とそれぞれ減少したが、これは冬期に入ったため建築需用が減少したためと思われる。

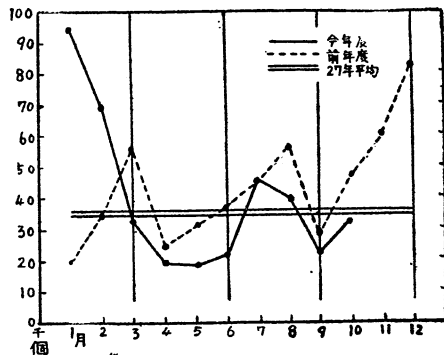
陶磁気

今月は前月生産対比99%、出荷対比95%といずれも横ばい状態である。

陶磁器製品の推移



がん具製品の推移



業 種	区 分		生 産 数 量			出 荷 数 量						月 末 在 庫 数 量	事 業 所 数 (操業)
	製 品 名	単 位	数 量	前 月 対 比	金 額	国 内 向			輸 出 向				
						数 量	前 月 対 比	金 額	数 量	前 月 対 比	金 額		
			千円	%	千円							%	千円
	金 属 製 がん 具	個	32,988	151	1,368	12,912	627	340	20,076	102	1,028	—	3(3)
革 靴	総 数	//	814	106	1,534	896	116	1,688	—	—	—	686	5(5)
	男 子 総 革 靴	//	679	104	1,241	757	113	1,381	—	—	—	411	
	婦 人 //	//	135	118	293	139	135	307	—	—	—	272	
	そ の 他 靴	//	—	—	—	—	—	—	—	—	—	2	
漆 器 (木製)	総 数	個	1,745	100	604	1,625	93	604	—	—	—	282	13(9)
	食 器 類	//	100	29	6	100	29	6	—	—	—	—	
	容 器 類	//	530	96	74	560	102	78	—	—	—	10	
	食 卓 子、膳 盆 類	//	1,105	138	518	945	118	510	—	—	—	270	
	そ の 他	//	20	40	10	20	40	10	—	—	—	2	
建 築 用 コンクリート ブロック	総 数	個	16,035	82	438	11,108	62	396	—	—	—	42,437	3(3)
	A 種 { 基 本 型	//	4,382	77	132	2,296	51	85	—	—	—	9,048	
	異 型	//	270	108	8	115	127	4	—	—	—	1,876	
	B 種 { 基 本 型	//	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
	異 型	//	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
	C 種 { 異 型	//	2,683	44	102	4,650	50	201	—	—	—	13,985	
	小 計	//	320	34	2	135	25	2	—	—	—	1,206	
帳 壁 用 ブロック	個	8,380	195	194	3,912	156	104	—	—	—	16,322		
陶 磁 器	総 数	珎	151,825	99	20,723	145,635	95	20,638	—	—	—	63,844	12(11)
	電 気 用 品 { 特 別 高 圧 用 碍 子	//	39,308	122	14,373	39,308	122	14,373	—	—	—	—	
	高 圧 用 碍 子	//	1,316	31	1,342	1,316	31	1,342	—	—	—	—	
	低 圧 用 碍 子	//	3,253	110	3,493	3,253	110	3,493	—	—	—	—	
	そ の 他	//	340	—	432	290	—	381	—	—	—	50	
	家 庭 用 品	//	76,915	108	737	70,800	105	699	—	—	—	63,769	
	衛 生 用 品	//	30,400	70	320	30,400	66	320	—	—	—	—	
そ の 他	//	293	293	26	268	268	30	—	—	—	25		
	赤 れ ん が	個	x	—	x	x	—	x	—	—	—	x	3(2)

※対象工場数、生産数量及び出荷数量において2以下の事業所については公表を禁じられているので、金属洋食器、がらす製品は除外した。

がん具、革靴、陶磁器は5人以上の事業所、漆器、コンクリートブロック、赤れんがは全事業所である。